

中学生職場体験

・2022年10月5日、峰山中学校の生徒14名を対象に職場体験を実施しました。
コロナ禍であり、実際に患者さんと接して頂くことはできませんでしたが、実際の訓練場面を模倣的に体験して頂きました。

実施内容は講義としてリハビリテーションの概要、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の各療法士の特徴と具体的な仕事内容をお話させていただきました。

実技としてはリハビリテーション体験として理学療法は懸架式歩行器(患者さんの自重を減らした環境での歩行訓練)、低周波治療(外部から電気刺激を筋肉に与え、患者さんの筋収縮を助ける機器)を体験して頂きました。

作業療法は利き手交換訓練、高次脳機能評価を体験して頂きました。



名前しか知らない
職業の具体的な
仕事が体験でき、
今後の進路に活



別世界の医療現場を身近に体験する事が出来た。

命を扱う現場で働いている人の覚悟が感じられた。

漠然と考えていたことがより具体的になり、医療の現場で働きたいと思いました。



患者さんのために多くの職種が関わっていることを知れて勉強になった。

・今回の職場体験を通して、医療の現場を身近に感じてもらったことで進路を選択する一助になればと考えています。また、医療の世界でチームとして患者さんに向き合う姿勢を少しでも伝えることができたのではないかと感じています。加えて、日々仕事をしている自分たちにとっても自らの仕事の意義を改めて確認でき、双方に有意義な時間であったと感じています。